

# 歴史

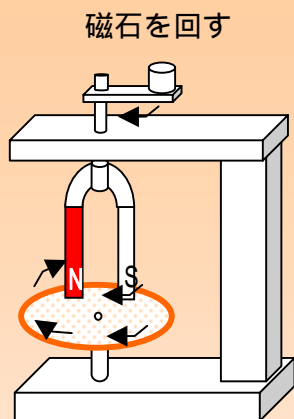
## 1824年 アラゴの円盤

理由はわからないけど変なことみつけちゃった!



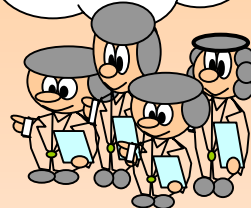
アラゴ  
(フランス人)

銅またはアルミ円盤



磁石を回す

円盤がつられて回っている。不思議だなア



## 1831年 電磁誘導の発見

アラゴさんは気がつかないようだけどこれが電磁誘導現象なのだよ!  
ホッホッホッ!



ファラデー  
(イギリス人)

**直流派**  
発明王エジソン



## 1879年 白熱灯の発明

実は会社の社長

京都府八幡市の竹が原料



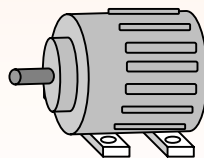
(アメリカ人)  
1847-1931

ダメ! 直流の方が絶対いい!  
おまえはクビだっ!

実は会社の社長

**交流派**

実はその会社の研究員



テスラ  
(アメリカ人)  
1856-1943

このモーターの発明でさらに交流が見直されるヨ!

## 1887年 2相誘導モーターの発明

1824年フランス人のアラゴが磁石につられて動く銅の円盤の現象を見出しました。どうしてこの現象が起こるのかはアラゴには解明できませんでしたが、同じフランス人のフーコーが渦電流によって起ると解明しました。そしてイギリス人のファラデーが電磁誘導現象のひとつとしてこの説明をおこないました。

その後、電灯線や鉄道の送電をめくり交直流の論争が起きました。交流は変圧器で自由に送電電圧を変えられ、ロスも少なくできたので優位にたちはじめ、直流派は負い目を喰らっていました。そんな時期に発明されたのが誘導(交流)モーターです。しかもことあるうに直流推進派会社の従業員(テスラ)が考案したものだから社長(エジソン)はもうカンカン。このためエジソンはテスラを執拗なまでに追い詰めたという話しは有名です。結局この2人は袂を分かち後にGE(ゼネラルエレクトリック社)とWH(ウェスチングハウス社)の元になりました。交流に軍配はあがりましたが、近年には直流による高圧送電も見直され大いに研究されています。